



## 東港金属株式会社

東京都大田区京浜島2-20-4

電話 03-3790-1751

URL <https://www.tokometal.co.jp/>

(見学受付)

電話03-3790-1751 又は 各営業担当

皆様 明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願ひ申し上げます。

昨年は資源リサイクル業界にとって良い年であったようです。相場上昇の恩恵を受け、それなりの利潤を得ることが出来た一年だったのではないのでしょうか。経済や世界情勢が目まぐるしく動き、相場が下落する中、今年は難しい状況で始まりました。しかし、私たちリサイクル事業者にとって、今年がチャレンジの年になることは間違いありません。中国向け第7類(混合品)スクラップ輸出は昨年12月で止まりました。今年からは第6類(個別)スクラップにも制限がかかると思われる、資源リサイクルを国内でいかに進められるかが問われています。

廃プラスチック問題も顕在化してきました。首都圏など発生が多い地域では、中間処理場に山高く廃プラの山が積みあがっています。私たちはどのように対処すべきでしょうか。人任せにしていた部分を自分で処理する、対応するという事に向き合わなければなりません。ここに挑戦していきます。

そして、IT化の推進は今年の大きな取組の一つとなります。リサイクル業界のIT化は喫緊の課題です。新会社トライシクルと共に、今年も全力投球、オールアウトで臨みますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



## ★羅針盤

## 鉄スクラップ

考察) 12月は輸出の低迷、中国鋼材の値下げ等で東京製鉄宇都宮工場の特急価格が1,500円/トン下がり、31,500円/トン。しかしながら東京製鉄以外の電炉メーカーではこの価格は出ていません。1月の予想は、輸出価格は下げ止まるものの、まだまだ上下要素はないため多少下がるか良くて横ばいでしょう。

## 銅

考察) 12月はLME6,200ドル台/トン国内銅建値740,000円/トンスタート。中盤上げ下げがあり、最終的にはLME6,010ドル台/トン、国内銅建値700,000円/トンまで下がりました。1月は、円高・米中貿易問題により価格は左右されると思いますが、上げの期待はもてないでしょう。下がると思われます。

## アルミ

考察) 1,930ドル台/トンスタート。最終的には1,850ドル/トンまで下がりました。この下げは数年ぶりの下げ幅です。1月は銅相場と同じく円高・米中貿易問題が左右するすると共に新規価格の下げ、2次合金メーカーの過剰在庫状況から考えると更なる下げになると思われます。

## プラスチック

考察) 廃プラスチックに関しては、中間処理場はどこも過剰在庫状況が続き、2次先確保が更に厳しくなり、受け入れ制限をする中間処理場が増えると思われます。処理価格の値上げは受け入れ、出し先の確保が最優先でしょう。

12月予測の自己評価

鉄スクラップ	○	アルミ	○
銅	×	プラスチック	-

## ★羅針盤

## 産業廃棄物の不法投棄の状況について

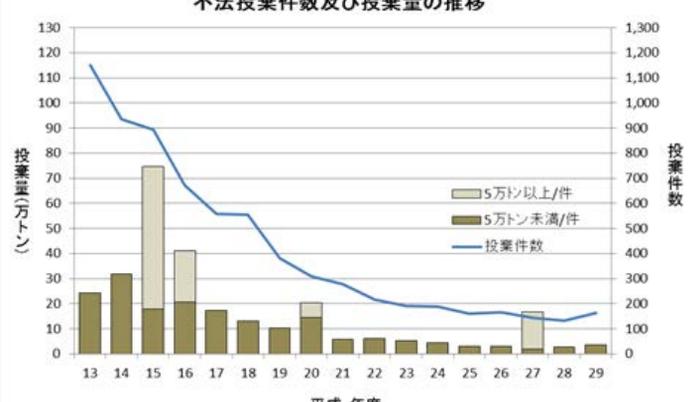
(環境省H30.1.11 報道発表)より

昨年に引き続き産業廃棄物(以下「産廃」という。)の不法投棄について、限られた紙面ですので環境省の発表(平成31年1月11日)資料から平成29年度の状況と過去の不法投棄件数及び投棄量の推移を抜き出して御紹介いたします。

## 【不法投棄件数及び投棄量の推移】

不法投棄の新規判明件数は、ピーク時の平成10年代前半に比べて、大幅に減少しており、一定の成果が見られますが、平成29年度でいまだに年間163件、総量3.6万トン(5,000トン以上の大規模事案なし。)もの悪質な不法投棄が新規に発覚し、後を絶たない状況にあります。

不法投棄件数及び投棄量の推移



## 【不法投棄等の未然防止・拡大防止の取組】

環境省では、産廃の不法投棄及び不適正処理の防止を図るため、引き続き、監視活動の強化や、都道府県等へ助言等を行う支援等に取り組みます。また、国と都道府県等が緊密に連携し、大規模事案を中心に新規に判明される事案を減少させることができるよう、早期発見による未然防止及び早期対応による拡大防止の取組を一層推進します。また、都道府県等が実施する支障の除去等の措置についての支援を行っております。

いつもの繰り返しになりますが、処理委託する際は「混ぜればごみ、分ければ資源」です。ひと手間かけることで、処理費用を節約させることができ、最終処分される量も軽減できます。

【参考】環境省ホームページ <https://www.env.go.jp/press/106291.html>

## 鉄・非鉄スクラップ・市況からの1月予測

営業部 Y の考察



## 「初めまして」

生産部 糸井 剛

初めまして！今回から登場します生産部の糸井です。千葉工場におりますので宜しくお願いします。このコーナーでは、私がこれまでの人生で経験し、学んだ話を4回にわたってご紹介しようと思います。

私は東京都大田区出身で昭和50年生まれ、44歳です。現在は千葉県君津市で妻・子供二人(女の子)・愛犬一匹(メス)とハーレム状態で幸せに暮らしています。若いときは夏より冬の方が好きでしたが、40歳過ぎた頃から寒さにも弱くなりました。今年の冬は暖冬だと言われていますが「寒い！」の一言です。春と秋が大好きです。

私は高校に入学したものの2年が終わり3年に上がるというときに中退しました。「早く働いてお金を貰いたい」ただそれだけの理由でした。

高校を辞め、友達で紹介でバイク便の会社に就職しました。普段は印刷会社など急ぎの書類を届ける仕事をして、お盆の頃は湘南方面の海水浴で道路が混む地域でセブンイレブンのお弁当などを運ぶ仕事で主でした。毎日好きなバイクでの仕事を楽しんでいましたが、ある雨の日に衝突事故を起こし、その日以来、何故か雨の日に必ずと言うほど事故を起こすようになってしまいました。次第に朝起きて雨が降っていたら休むようになり、パチンコに行くというルーティーンが出来上がりました。会社での信用が無くなり退職する結果となりました。このバイク便の仕事で得たものは、携帯・ナビが無いときに、地図で最短ルートを探すことと、地図を見ないでも都内ならば大体の場所に行けるようになったことです。

次の就職先は、また友達で紹介で運送会社でした。入社出来て嬉しかったのですが、入社初日、事務所に入ると信じられない光景がありました。先輩方の様相が恐ろしかったのです。パンチパーマ・金髪・前歯が無い・極めつけは両手の小指が無く全身刺青、いかにもって感じでした。最初はおどおどと助手の仕事をしていました。何日か経ち仕事が終わる事務所に戻ると先輩から19:00に〇〇に来いとの呼び出しです。え！何か悪いことしたかな？何もやってないよなと考え、かなり焦りました。時間になり行くとそこは居酒屋で先輩方が皆揃っているじゃないですか！やばい！逃げようと思ひ扉に手を掛けた時肩を掴まれ店の奥まで連れて行かれたのです。おもわず「ごめんなさい」と謝ってました。すると1人の先輩が「お前、何飲むの」と言うのです。はっ！もしかして・・・そうです歓迎会だったのです。1人で勘違いして逃げようとしたことが恥ずかしく、緊張が解けて泣きそうになった事を今でも思い出します。

その後は車の免許を取得し運転手として働き1年が経った頃、埼玉に住む従兄から連絡があり埼玉に来て働かないかと誘われました。当時、私は1人暮らしに憧れていた為すぐに両親に相談したところ、親戚と言う事もあり両親も許してくれ運送会社の社長にも理由を話し無事退職する事ができました。

この運送会社の経験は(人は見かけで判断してはいけない)という事を知り(運転技術・荷物の運び方・車両の整備)などを学びました。

話が長くなりましたが、何事も経験は大事だと思います。

今回は、「初めてのひとり暮らし 天国から地獄へ」でお会いしましょう。